



平成 29 年 1 月 17 日

各 位

会 社 名 内外トランスライン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 常 多 晃
 (コード番号：9384 東証一部)
 問合せ先 取 締 役 三 根 英 樹
 経 営 企 画 部 長
 (TEL 06-6260-4800)

連結子会社における特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）において、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。これに伴い、平成28年9月30日に公表いたしました平成28年12月期の連結業績予想について下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容

(1) 減損損失（連結）

当社は、連結子会社であるフライングフィッシュ株式会社（以下「FF社」という）の国際複合一貫輸送事業について、平成25年6月の事業譲受け以来、当該事業の拡大による基盤の確立をめざしてまいりました。この結果、FF社業績は一定の成果を実現してまいりましたが、現状において当初計画どおりののれんの回収が困難と判断し、同社に係るのれんについて減損損失460百万円を計上する見込みとなりました。

(2) 関係会社株式評価損（単体）

上記と同様の理由により当社が所有するFF社株式について、実質価額が大きく下落したため減損処理を実施し、同社株式について評価損95百万円を計上する見込みであります。なお、本評価損は、連結決算上相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 平成28年12月期連結業績予想数値の修正（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,600	百万円 1,200	百万円 1,120	百万円 800	円・銭 82.50
今回修正予想(B)	20,000	1,300	1,300	400	41.25
増減額(B-A)	△600	100	180	△400	—
増減率(%)	△2.9	8.3	16.1	△50.0	—
(ご参考) 前期実績	22,657	1,578	1,568	1,005	94.72

修正の理由

「1. 特別損失の計上及びその内容」に記載の通り、FF社のれんについて、買収時に想定していた超過収益力が見込めなくなったことから、のれん残高の全額460百万円を減損処理し特別損失に計上したことに伴い、平成28年9月30日に公表いたしました平成28年12月期の連結業績予想について上記のとおり修正いたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

3. 今後の予定と見通し

子会社に対する増資及び減資

平成29年1月17日開催の当社取締役会において、のれんの減損により生じたFF社債務超過の解消により財務体質を健全化し再スタートを図るため、平成29年3月13日を効力発生日とする同社の増資及び減資を同時に実施することを承認しております。なお、当該増資及び減資の内容の詳細については、FF社の株主総会及び取締役会の決議を経て確定される予定であります。

また、当該増資及び減資による平成29年度連結業績へ与える影響はありません。

(注) 業績予想は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上